

大石鶴子

おほいし
つるこ

川柳作家。明治四十年六月二十日東京市神田區駿河

臺生れ（一九〇七）。井上劍花坊、信子夫妻の次女。昭和二年實踐女學

校専門部卒。六年大石氏と結婚。二十二年母没後作句復活、柳誌川

柳人編輯の携はり、その後主宰。五十二年第一回日本川柳大會に於

て入転がったところ住みつく石一ツノを以て大會賞受賞。

著書川柳句文集（平成五年八月二十一日埼玉・柳澤寺川柳会、

大石鶴子川柳句文集刊行委員会）。



川柳句文集

大石鶴子

川柳句文集

大石鶴子

